

# 三月宝生会 月浪能

三月十三日(日)  
午後一時始  
正午開場  
於 宝生能楽堂

## 演目の解説

13:00

仕舞

笹之段

今井 泰行

小倉伸二郎

老松

登坂 武雄

辰巳満次郎

千手

大友 順

野月 隆晋

金森

13:25

朝長

トモ高橋 憲正  
ツレ山内 崇生

ワキ 殿田 謙吉

大鼓 柿原 和

光博

太鼓 小寺 佐七

ワキツレ 則久 英志

小鼓 曾和

正博

榎宅 聡

御厨 誠吾

間 大藏 基誠

辰巳満次郎

武田孝史

後見

宝生 和英

地謡

當山 淳司

辰巳満次郎

水上 優

東川 尚史

戴川 克徳

武田孝史

小金井健太郎

15:20

骨皮

大藏 吉次郎

大藏 蔵蔵

教誠 康義

〈休憩十五分〉

大蔵 蔵蔵

康誠 輔元

15:50

羽衣

シテ高橋 巨

ワキ 工藤 和哉

大鼓 大倉 正之助

太鼓 徳田 幸宗

盤渉

ワキツレ 高井 松都

小鼓 住駒 匡彦

一噌 幸宗

後見

小林 与志郎

地謡

内藤 飛玄 能

三川 雅之

中村 孝

チケット料金(税込)

S席 8,800円  
A席 7,700円  
B席 6,600円  
C席 5,500円

D(自由)席 3,300円

ご購入は、各能楽師  
または  
オンラインチケット  
・宝生会事務局まで



文化庁文化芸術振興費補助金  
(舞台芸術創造活動活性化事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

終演予定十七時頃

てそな途小り旦はらむなそとすかもけ童  
留のり中書はは衣返のつうを。ら美、は長能  
めま、か一な疑がそをたと知白返し持、閑一  
ま型ら盤いう見と、童しいち松な羽衣  
す幕も一渉と白ると、まとはて女婦の春衣  
。に変調言童と言、天せ、衣下がる枝の  
入わり高常れしうまをが。つ主いそと美保は  
、いの衣た天す見あ天とが、れししのごろも  
ワ最一をが女。せまに頑天とはまい松原  
キ後盤序返、の舞てり婦な女呼私す衣原  
がに渉ノし言うくにれにでびのがを。  
見シ調舞まに葉たれもななあと物、見漁  
送テ一すはをめる悲くりるめで世つ師  
つはにが。偽一になし 返こますに 白

去子がが期死てとの様のいのそので  
つを在朝をぬら尋朝を最、僧の家膝源能  
て再び長遂しね長僧後館は朝でを義一  
行びしをげかたると義語立誘墓の夜のら朝長  
き語日申たならと義語つ会わ前墓自れ次  
まりのつ、の、朝つ会わ前墓自れ次  
す、姿ででの雑足がていれでを害、男へ  
。供でいしが兵手何聞、まそ訪し美朝と  
養現るた無のま故か生すのねて濃長も  
にれと。念手と自せ々。長た果国はなが  
感、、そとにい害まし長者朝て青、が  
謝自朝の訴掛にすすい者に長ま墓平  
し害長夜かかなる。そは出ゆしの治  
てのの、つりの瀬の朝会かた長の  
様霊僧最て捨か死有長り。者乱